

学校関係者評価

■日時 平成 30 年 5 月 11 日（金）16:20～17:20

■場所 ヴェールルージュ美容専門学校 1 階

■出席委員

岡田 務 株式会社ワールド美容 代表取締役
田中 不二夫 京都美容商事株式会社 代表取締役
瓦崎 裕康 タカラスペースデザイン株式会社 執行役員"
中野 智博 株式会社ビューティ堀出

■議長 新田 真一（ヴェールルージュ美容専門学校 学校管理部部長）

■書記 小椋 美希（ヴェールルージュ美容専門学校 総務部）

■配布資料

1. 平成 29 年度自己評価結果
2. 平成 29 年度各種試験・検定結果
3. 年間スケジュール表
4. 平成 30 年度 学生便覧
5. 平成 31 年度版 学校案内・募集要項

■議事等

1. 新田部長より挨拶

平成 26 年度に当校美容学科が職業実践専門課程に認定されて 4 年目を迎えた。企業と連携をしたカリキュラムの編成、学校財政をよりオープンにすること、今の時代により合った人物を育てあげること等が求められている。当委員会はその役割の一つを担っているの、皆さまにご協力いただき有意義な時間にしたいと考えている。

2. 学校関係者評価委員紹介

平成 30 年度より委員になった方がいらっしゃるの、委員紹介及び学校関係者評価の概要と目的をお伝え。

3. 自己評価結果のお伝えと補足説明

各項目の評価結果をお伝えし、補足として募集状況・奨学制度等、配布資料をもとに説明。

【委員からの意見・質問】

- ・アイラッシュをカリキュラムに導入したことが評価できる。
→アイラッシュは近年注目されており、カリキュラム導入を推奨されている。今後も時代の流れを敏感に察知し、柔軟な対応・実践的な教育展開をしていく。
- ・就職後すぐに活用できるように在学中に接客技術や作法も身につけておいてほしい。
→育て上げる人物像（目標）を具体化する等、学校の姿勢が大切である。今以上に社会で活躍できる力が身に付くよう、貴重なご意見を教職員に周知させる。

次回、11月（日程未定）に委員会を実施する旨をお伝えし閉会した。

※次回は平成29年度自己評価結果をもとに、より具体的な話し合いをする